

2023年2月27日

日本がん免疫学会理事長
鳥越 俊彦先生御机下

NPO 健康医療開発機構 第16回シンポジウム

『がん免疫療法の歴史と将来展望 —珠玖洋先生をしのんで—』 ご協力をお願い

平素より、NPO 健康医療開発機構の活動につきましては、格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当機構は、2006年の設立以来、橋渡し研究（Translational Research）をはじめとする先端の医療分野等の研究に関する側面支援や情報発信を行い、研究者と患者サイド・国民とを結びつける出会いの場を提供するなどの活動をしてきました。

主な活動としては、『健康医療ネットワークセミナー』を年に数回開催するほか、年に一度、より規模の大きい『シンポジウム』を開催しており、最先端の医学研究のみに限らず、「医学教育」「法医学」「医療経済」「未病の改善」「死生観」等、健康・医療に関連する幅広いテーマを取り扱いながら、積極的な情報発信活動を行っています。

2022年9月4日、当機構設立以来活動の中心であった理事長 珠玖洋先生が急逝されました。誰もが驚きを禁じえませんでした。研究者としての珠玖先生の足跡をたどりながら、“免疫について”多角的に考察してみようと、第16回シンポジウム『がん免疫療法の歴史と将来展望 —珠玖洋先生をしのんで—』を、順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センターと、2回にわたり共催することになりました。

Part 1『がん免疫療法の歩み』 2023年3月5日（日）13—17時

Part 2『珠玖洋先生と歩んだがん免疫研究の歴史と将来展望』 3月12日（日）13—17時

（次のページにプログラム記載）

第14回、第15回シンポジウムはオンラインを利用して開催しました。今回は、順天堂大学有山登メモリアルホールを拠点として、オンラインでも配信するハイブリッド形式を採用し、できるだけ多くの方々に参加していただく所存です。

つきましては、貴学会会員の皆さまへのご告知などご高配をいただけましたら大変幸いに存じます。

健康医療開発機構 プログラム詳細/HP 申込ページ <https://www.npotrnetworks.com/>
引き続きご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

特定医非営利活動法人 健康医療開発機構
理事 谷 憲三朗

NPO 健康医療開発機構 第 16 回シンポジウム

『がん免疫療法の歴史と将来展望 ー珠玖洋先生をしのんでー』 プログラム

日時：Part1 2023 年 3 月 5 日(日) 13 時～17 時

Part2 2023 年 3 月 12 日(日) 13 時～17 時

会場：順天堂大学青山メモリアルホール及び ZOOM Webinar によるハイブリット開催

Part 1 『がん免疫療法の歩み』

(Part1 2023 年 3 月 5 日(日) 13 時～17 時)

講演 1 『珠玖洋先生を偲んで』

上田龍三先生（名古屋大学大学院医学系研究科・特任教授）

講演 2 『免疫制御の新戦略』

奥村 康先生（順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター長）

講演 3 『がん免疫療法の研究開発にかける思い：これまでのご指導の先に目指す未来』

玉田耕治先生（山口大学大学院医学系研究科・教授）

講演 4 『がんと免疫の相互作用の理解と免疫療法の開発：歴史と未来』

河上 裕先生（国際医療福祉大学医学部・教授）

パネル・ディスカッション

Part 2 『珠玖洋先生と歩んだがん免疫研究の歴史と将来展望』

(Part2 2023 年 3 月 12 日(日) 13 時～17 時)

講演 1 『腫瘍不均一性を克服するがん免疫療法の開発

～珠玖洋先生と始めたがん免疫療法の未来地図～』

池田裕明先生（長崎大学医学部・教授）

講演 2 『複合的がん免疫療法の開発 ～珠玖洋先生の VISION とその将来展望～』

宮原慶裕先生（三重大学大学院医学系研究科・教授）

講演 3 『活性酸素が拓く生体防御機能』

鵜殿平一郎先生（岡山大学学術研究員医歯薬学域免疫学分野・教授）

講演 4 『がん微小環境の免疫抑制克服による新規がん免疫療法の開発

～珠玖先生から学んだ mechanism-oriented TR の実践～』

西川博嘉先生（名古屋大学大学院医学系研究科・教授、

国立がん研究センター研究所・分野長）

パネル・ディスカッション